

## 令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	3. 住生活基本計画推進事業
項	4. 住宅費	中事業	
目	1. 住宅費	担当所属	住宅課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額	
臨時	補助	計画	0	0	134,850	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	342,220
							基本施策2	住宅・住環境	0
									113,915
									114,133
							施策1	価値の持続する住宅の整備を推進します	114,172
									0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	42,900	
本年度当初査定額	39,300	105,159

財源内訳	国庫支出金	県支出金					一般財源
本年度当初要求額	37,800	5,100					△42,900
本年度当初査定額	37,800	1,500					65,859

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 佐倉市住生活基本計画に基づき、住まいの安定確保や住環境の向上を目指して、住まいに関する補助金の交付や空き家対策を実施します。</p>	<p>(事業の目的) 住まいに関する各種補助事業や空家バンクを始めとする空き家対策により、市内の空き家の利活用を促進させ、定住人口の維持・増加と地域の活性化を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 佐倉市住生活基本計画の各施策が推進されることで、市民が互いに地域で支えあい、安心・安全に暮らすことができる良好な住生活の実現が図られます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 今後も増え続ける適正な管理がされていない空き家への対応や、定住人口の維持増加に資する各種補助事業の財政的バランス等の見極めが課題となります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 補助事業の効果が向上するように、随時、各補助金交付要綱の見直しを行っています。</p>	<p>(見直しについての特記事項) 基本的には、前年度の実績を基に見積もっていますが、一部では、国の制度改正により増額要求があります。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	183	239	△56
11	1,010	0	1,010
13	66	66	0
18	103,900	102,400	1,500

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	16	02	04	02	01	00	社会資本整備総合交付金	37,800	37,800	37,800	0
	17	02	05	01	02	00	地域少子化対策重点推進補助金	5,100	1,500	1,500	0
差引一般財源								△42,900	65,859	△39,300	105,159